

◆駐在所のひとり言◆

子供たちが非行に走ったり、事件や事故に巻き込まれることを防止するため、保護者の皆様は外出する子供たちに行先や帰宅時間の確認など、声掛けをお願いします。

キーワードは、「いかのおすし」一人前」です。

知らない人にはついていかない。知らない人の車にはのらない。

すぐ逃げる。

近くの人には知らせる。

一人で遊ばない。

出かける前におうちの人に「誰と」「どこへ」「いく」の

か言う。

を子供たちにご教

示をお願いします。



(三輪駐在所 坂本和也)

◆恵比須神社の補修・修復奉納◆

●『恵比須神社社務所の腰板補修工事が完了しました』

祭典終了後の直会以外に、様々な行事等で氏子の皆様はもとより、各種団体様にご利用いただいております。当神社の社務所は、築90年以上が経過し至るところに不具合が生じて

まいりました。

特に腰板の傷みが激しいため、この度補修工事の運びとなり、隣接する御神木の様に傷がつかないよう細心の注意を払いながら工事が進められました。

途中大雨等で中断になった日もありましたが、6月初旬に工事が完了いたしました。

引き戸の開閉がスムーズになり皆様から「開け閉めが楽になった」との声をいただいております。

●『狛犬修復奉告祭』

明治時代当神社へ奉納された、狛犬様が約一年ぶりの修復作業から戻りました。



【補修後の腰板】



【修復後の狛犬】

月4日(日)

代表の方々の参列のもと、祭儀を謹んでご奉仕申し上げました。

●『撰社』

琴比羅神社本殿並びに賽銭箱銅板奉納

長年の風雨などで損傷しておりました足元部分の銅板をこの度、崇敬者様からご奉納を賜りました。



【賽銭箱の銅板補強】



【本殿足元の銅板補強】

(宮司 竹内 久司)

◆行事予定◆

～令和3年9月～12月～

○町総代会

日時 9月19日(日) 18時

場所 三輪区公民館

○区費徴収

日時 10月1日(金) 10月17日(日)

○町総代会

日時 12月12日(日) 18時

場所 三輪区公民館

○いきいき百歳体操再開しています。

マスク着用のうえ上履き持参で、ご参加ください。

日時 毎週金曜日 9時30分

場所 三輪区公民館

○コロナの感染予防の為、例年予定されている各種行事は、一部を除いて延期や中止になっております。

伝言板

●児童公園の草刈りを市の都市計画課で6月10日(日)に行なってもらいました。

また、夏になると草が繁茂しますので9月21日(火)に草刈りをしてもらいます。

●三輪小学校区の盆踊り・市の体育祭がコロナ感染予防のため中止になりました。

●市の土木課で、8月末に児童公園の北側溝をバキュームで吸引し、清掃してもらいました。

●「三輪参道西側整備検討会議」(議長 川畑 章栄町区長)は、令和3年3月、6月、7月に会議を開催し、JR踏切から大鳥居の区間の具体的な構造等を、整備計画を基に検討が始まりました。



◆まちづくりの原点～三輪のまちの文化力◆

まちの活性化は、行政の支援、行政との協働によるハード面の整備とわがまちを活力、賑わいのあるまちにしたいとの住民の熱意によるソフト面の取り組みが必要です。

行政の支援によるハード面の整備は欠かせませんが、住民主体のソフト面の取り組みがなければ、まちの活性化は望めません。

一過性のものに終わります。

住民の熱意と三輪のまちがもつ文化力が支えとなつての取り組みが、まちづくりには求められます。

まちづくりは、担い手が誰であるか、獨創性があるかが、持続性のあるまちづくりにつながります。それには、住民の熱意とそのまちのもつ文化の力が原点とならなければなりません。三輪のまちには、歴史豊かな文化があります。

三輪のまちの文化力に根差したまちづくりでなければ三輪のまちの「顔」が見える、活力のある獨創的なまちづくりはできません。

三輪のまちは、文化力として、「三つの歴史的顔」①国のまほ

残念なことです。

古来より、三輪のまちは、日本最古の神社「大神神社」のもと、山の辺の道、仏教伝来の地として、明治維新までは、「大神神社」と神宮寺「平等寺」・「大御輪寺(現・若宮社)」・「成願寺(尼寺、現・成願稲荷神社)」、日本古代の市「海石榴市」の流れを汲む「恵比須神社」と神宮寺「福楽寺」によつてもたらされた神仏習合の「癒しの里」でした。「平等寺」の参道は恵比須神社に達していました。

明治維新による「廃仏毀釈」でその姿



【つば市の様子】

最近親交のあった4人の方が亡くなりました。

一人は私が退職後、農業についてご指導いただいた方でした。

同じ時期に、毎年秋には作った柿や素麺のバチを届けてくれた同級生でした。

数日後には、地域の自治活動等に協力してくれた人でした。

また、昨年9月には家の改装を忙しい中引き受けてくれた人でした。

(今から思えば闘病中だったのでは)。

多くの人と結びつきができれば、喜びがあります。その人たちとの別れは悲しみと淋しさが残ります。生者必滅 会者定離 (馬場先下の町 増田 富夫)

想ふ

◆『醤油の貸し借りしてませんか?』◆

桜井市地域包括支援センターひかり
センター長 松本 利博

「地域の助け合い」
について、医療・介護
専門職不足等の問題
がありますが、住みな
れた地域で暮らしていけるように、
住民同士で助け合いができる取り組
みを進めていく必要があります。



桜井市内でもその取り組みを行っ
ている団体はまだ少ないため、
三輪小学校区の取り組み（ハートフ
ルみわ）を紹介させていただきます。
月1回、鍛冶秀生会長をはじめ、
関係機関が集まり、独居高齢者、高
齢者世帯等を地区ごとに把握し、課
題を抽出しています。

その中で、「隣近所とのつながり
がない」ということが、今後の地域
の助け合いを進める上で、超えない
といけない課題となっていることが
わかりました。「奥さん！醤油切れ
たから貸してえな」「あんとこ塩
分気にしてたなあ。減塩あるよ」…
隣近所でこんなやりとりがあります
か？

まずは、「おはよう」「こんにちは」
の挨拶から始め、また、「お困

りですか」「手伝いましょうか」「あ
りがとう」
の一言で
様子が変
わると思
います。
このよ
うな取り
組みをし、
一人一人
が地域に
感謝でき
るように
なってい
きたいで
すね。



【会議風景】

◆おまけ◆
①高齢期を過ごすために大事なことが
あります。

- きょういく
- きょうよう
- さて、何のことでしょう
- 答え…きょう（今日）、いく（行く）
ところがある
- きょう（今日）、ようじ（用事）
がある
- ②高齢期を過ごすために大事なことが
あります。
- 一〇
- 十〇
- 百〇
- 千〇

万〇
いずれの〇にも違った漢字一字が
入ります。
答え…一読（読書）、十笑（10回
笑う）、百吸（深呼吸）、千字（千字
書く）、万歩（1万歩歩く）

◆サツマイモ苗植え体験◆
6月6日（日）、西阿古世町の畑
でサツマイモの苗を植えました！
地域の子供たちに体験してもらえ
たらと思って、農作業は初心者でし
たが、畑をお借りし、周りの諸先輩
方にアドバイスをいただきながら、
土を耕し、畝をつくり、マルチをは
りました。

苗植え当日は西三輪の子供会に声
かけをさせてもらって、何人か参加
してくれました。

暑い中でしたが、大人も一緒に苗
を植え、大きくなれようと願いなが
ら楽しい時間を過ごしました。

畑を貸していただいた田中司郎
様、ありがとうございます。



【和風総合案内板】

ことを目的に、市の「大神神社参道
周辺地区まちづくり基本計画」事業
の一環として整備を行いました。
三輪の歴史的まちなみに調和する
よう、和風の観光案内サインといた
しました。

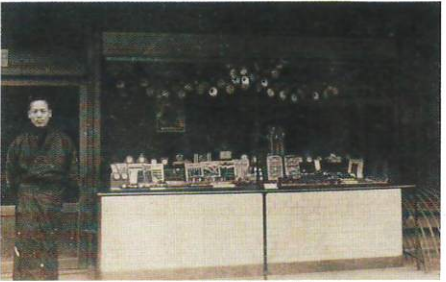
（桜井市・商工振興課）

◆想い出・歴史散歩◆

～昭和初期の【中橋時計店】～

東町に昭和2年頃開店した、「中
橋時計店」の開店当初の店舗の様子
です。改装されて、今は道路から陳
列棚が見えませんが、それまでは道
路に面してガラスケースの陳列台が
あり、ケース越しに展示の時計や宝
石などが人の目を楽しませてくれま
した。

東町の東西の道は平等寺の参道と
して初瀬街
道と繋がる
道でした。
東町には
「恵比須神
社」があり、
三輪児童公
園の地には、
郡役所が置
かれました。
三輪小学校も開設当時は旭町な
どを含む地に建てられました。
三輪児童公園はその跡地です。
東町は神仏混交の癒しのまち三
輪、近代幕開けの地三輪の中心でし
た。



【当時の中橋時計店】

時計店は、近代三輪のまちなしの
ボルでした。

◆綱越神社とおんぱら祭◆

大神神社の正参道入口に鎮座する
大神神社摂社「綱越（つなこし）神
社」。

お祓いを司る祓戸大神（はらえど
のおおかみ）をお祀りする古社で、
貞観元（859）年には神階を贈ら
れ、平安中期に成立した延喜式神名
帳にもその名が記されています。

旧暦六月晦日の大祓、すなわち「夏
越の大祓」が厳粛に行われていた神
社として知られ、ご社名も夏越（な
ごし）から転

訛したもの
と考えられ
ています。境内は
樹齢数百年と
推定されるセ
ンダン等の
木々がこんも
りと清浄な森
を形成し、まさに千古の神域という
雰囲気漂います。



【綱越神社】

7月31日に斎行される当社の例祭
は「御祓祭（おんぱらまつり）」の
名で広く親しまれ、前日の宵宮祭か
ら大勢の参拝者が訪れ、境内に設え
られた人形と茅の輪によりお祓いを
受ける慣習が残ります。
神賑行事も盛んで、本殿北側駐車

場に特設されたステージでは和太鼓
演奏をはじめ多種多様な演芸が披露
され、お祭りを盛り上げます。

●大鳥居●

大神神社二の鳥居から西へのびる
県道238号三輪山線。クルマ社会
の現代における実質的な表参道とし
て年間約600万人もの参拝者を迎
えるこの道の入り口に、国道169
号線に面して聳え立つのが「大鳥居」
です。

昭和59
年の天皇
陛下御親
拝を記念
し、また、
御在位60
年を奉祝
して建立
され、昭
和61年5
月に竣功
しました。
建設
当時日本最大であった高さ32.2メー
トル、柱間23メートルにもなるこの鳥
居は、大神神社を象徴する存在とし
て広く認知されています。



【大鳥居】

（大神神社 摂社綱越神社
兼務者 大野誠也）

◆再び三輪に住んで◆

私が生まれ育った三輪の地は、繞道祭の大たいまつ、初恵比須、おんぱら祭り、秋の大神祭、
そうめんの天日干し等、多くの身近な事から四季を感じる事ができる土地柄です。
子供の頃によく見かけた「そうめんが天日干しされている風景」は他の土地ではなかなか見
られない風景です。
行事の中には、鯛引きや神輿など私自身が参加する事ができるものもありましたので、子供
の頃はより自然と身近に四季を感じていたのだと思います。
社会人になり一時期三輪を離れましたが、子供が生まれた事を機に、再び三輪に住むようにな
り、子供たちと一緒にそれらの行事に参加できる事を楽しみにしていました。
現在、日本中が先の見えないコロナ禍の中にあります。
多くの行事が中止あるいは縮小され、改めて古くから続く諸行事が人を和ませるだけでなく
人のつながりを作っている事を感じます。
コロナ禍が終息し再び多くの人が行事に参加できる日が戻る事を強く望んでいます。
（宝来町 堀田恵士）



【サツマイモ苗植えの様子】

秋には収穫体験を予定しています
ので、また、参加してください。
（西阿古世町 山口 美佐）

◆地域・家庭と連携して◆

日頃より、「みわっこ」の命を守る安心安全の確保のために、地域の皆さまには何かとご尽力いただきましてありがとうございます。

現在、三輪小学校校区では見守りボランティアとして20名以上の方に登録し協力していただき、三輪小学校に通う子どもたちの登下校の通学路における安全確保に努めていただいています。

また、保護者の方も危険箇所に立つたり学校まで送り届けたりして、児童の安全な登下校のための支援とあいさつの励行を呼びかけていただいているところ



【登下校見守り】

おかげさまでこの一学期、子どもたちは大きな事件や事故に巻き込まれることなく元気に登校してくれました。また、学校安全会議の取組として、区長様はじめ地域やPTAの代表の方に、毎年8月に通学路における危険箇所の合同点検にご協力いただいています。

今年度はコロナ感染症拡大予防のため、人数を絞り実施させていただきまし

学校では交通ルールをはじめ、「子どもたちに自分の命は自分で守る」とを指導していますが、見守りと共に地域で子どもたちが危険な遊びや命に関わる事故につながる行為をしているのを見かけられましたら、厳しく注意していただきたく存じます。

また、学校で指導すべきことについては遠慮なくお知らせいただけたらと思います。複雑で予測が困難な時代の中、学校だけではなく地域・家庭との連携が不可欠であります。今後も「みわっこ」のためにご協力をお願いいたします。

桜井市立三輪小学校長

常盤 慶一郎

◆警戒レベル4は「避難指示」に一本化されました◆

令和3年5月20日に災害対策基本法の一部を改正する法律が施行され、「避難勧告」と「避難指示」が「避難指示」に一本化される等、避難情報案内のあり方が見直されました。

具体的には、左記のとおり変更となりました。

・警戒レベル3は、これまでの「避難準備・高齢者等避難開始」から「高齢者等避難」へ

・警戒レベル4は、「避難勧告」がなくなり「避難指示」に一本化

・警戒レベル5は、これまでの「災害発生情報」から「緊急安全確保」へ

平時から意識していただきたいこと
・警戒レベル3「高齢者等避難」で、高齢者や障害のある人等、避難に時間のかかる方は危険な場所から全員避難する。

・警戒レベル4「避難指示」で、危険な場所から全員避難する。

以上のことを平時から意識し、「自らの命は自ら守る」という気持ちをもつ

て、普段から準備し、明るいうちの早めの避難行動を心がけましょう。

(桜井市・危機管理課)



◆コロナワクチンについて◆

7月末で高齢者に対する2回のワクチン接種が概ね終了し、現在、64

歳以下の市民の皆さんへの接種を順次進めております。

7月以降、国からのワクチン供給量が不足していた時期もあり、当面の間、集団接種を延期し、皆さまには大変ご迷惑とご不便をおかけいたしました。

今後は、医療機関における個別接種と市が再開した集団接種に加え、国や県が設置する大規模接種会場や職域での接種によって、国が示しておりま



(3)

す、11月末までに希望する市民の皆さんへの2回の接種を進めて参ります。また、ワクチン接種が済んだ方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されています。しかし、他の人への感染を予防できるかどうかは、まだ十分にわかっていません。

そのためには、「密を避ける行動」、「マスクの着用」、「手洗いの励行」等の基本的な感染症予防対策の継続をお願いいたします。

(桜井市福祉保健部)

けんこう増進課 山内 篤生

◆山の辺の道の整備◆

「ワイヤーメッシュの

獣害柵の設置」

まちづくり部農林課では令和2年7月29日に三輪区長、金屋区長等立ち合いのもとに実施しました「山の辺の道補修等必要箇所調査」により把握した対象箇所のうち、「山の辺の道獣害柵設置事業」として、山の辺の道に面する地区（三輪馬場方）で、農作物や地域住民、観光客を有害野生



【山の辺の道】

獣被害から広域的に守ることを目的に、景観に配慮した獣害柵の設置を行います。

事業の内容は、現在、山の辺の道の一部区間で農地等所有者が各自で設置されているトタン等を使用した獣害柵に換え、新たに、安全性と景観に配慮し、上部に模造竹を付設した高さ1.2メートルのワイヤーメッシュの設置を行い、広域で有害野生獣の防除を行います。

令和3年度中にふるさと寄付金（自

然環境の保全に関する事業）を財源として、予算の範囲内において実施予定です。詳細な日程が決まり次第、区長を通じてご連絡させていただきますので、地元農家の方々や地域住民の皆様のご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

（桜井市・まちづくり部農林課）

◆花いっぱい推進活動◆

令和3年6月18日（金）、三輪駅前トイレのプランターと児童公園の花壇・プランターに、「トヨタカラーふれあいグリーンキャンペーン」でいただいたマリンゴールド80株とサルビア30株を植えました。

ご協力いただき

きました、松出英子さん（馬場先下之町）、島岡正道さんご夫妻（川原町）、増田利江さん（馬場先下之町）、また、市役所の農林課、都市計画課、商工振興課の職員の皆さんにお礼を申し上げます。



【花いっぱいの花壇】

また、岡村歯科医院前の花壇の整

備や季節の花植えを上市区の篠木さん、中町の森本さんに行っていただき、また、駅前の増田さん（栄町区）には水やりをしていただき感謝いたします。

令和3年度の花いっぱい推進事業（奈良県緑化推進協会）に応募しまして、（2021年～2025年）三輪区自治会が採用されました。

花と緑のまちづくりで住民参加による人と人の交流の輪を広げ、コミュニケーションのある三輪のまちを醸成していきたいと思っております。

皆さま方のご協力をお願いいたします。

◆テレワーク施設オープン◆

「事業担当者から」

この度、南西町の一角をお借りして、テレワーク施設「コワーキングLAB 38（コワーキングラボミワ）」を開かせていただきました、合同会社ワンダーアースクリエイティブです。

私は、歴史ある奈良が大好きで、活性化のために何か役立てられることはないかと探していたところ、ご縁あってこの三輪の地に施設をオープンさせていただくことになりました。

私には二つの目標があります。

一つは、テレワーク施設として、

若者にチャレンジの場を提供することです。

都心に集中していた意欲ある若者をまちに呼び込み、地域で活躍する人材の育成を目指します。

もう一つは、地域の皆様との交流施設として、皆様と一緒にまちづくりに取り組むことです。具体的には、まちの特産品PRや来訪者がまちなかを回遊できる仕組みを考え、ITCを活用した全国発信を目指します。



【テレワークスペース】

歴史と伝統の重みを新しい時代の技術を組み合わせることで、三輪のまちの活性化に少しでもお役に立てるよう頑張ります。私には、皆様に教えていただいたことがたくさんあります。どうぞお気軽にお立ち寄りいただき、いろいろなお話をお聞かせください。

（プロジェクトマネージャー

林 亮介）